TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

Re-Church(もう一度教会について考える)

～私達の教会に新たな献身と新しい愛が与えられますように～

2022 年 6 月 18 日&19 日

神永　譲(ジョエル)牧師

ご挨拶

皆さん、こんにちは。今日こうして TBC 渋谷で皆さんにお会い出来て嬉しいです。三郷、ウェスト トウキョウ、鳥取、グレースハブ、3PM ハブ、スバ・バプテスト教会、トンガ・バプテスト教会の皆さんもこんにちは。主からの祝福が皆さんにありますように。そして皆さんが神の愛と恵みの中にいつもおられますように。

父の日のお祝い



今週(今日)は父の日です。父親である皆様、お立ちいただけますか。TBC それぞれのキャンパスにおられる父親たちのために、喜びと感謝を込めて父親であるお一人一人を覚えてお祈りしたいと思います。

天のお父様、あなたの聖なる御名を崇めます。教会にいるお一人お一人の父親をあなたに感謝します。神様、どうかあなたが父親である私達一人ひとりに恵みを与え、愛を与え続けてください。そうすることで私たちが他の人達、特に私達の家族に対して恵み深く、愛情深くあることが出来ますように。あなたの栄光のために人生の中で賢い決断をしていくことが出来るように私たちに知恵を与えてください。あなたを愛し、他の人をもっと愛することができるように私達をあなたの愛で取り囲んでください。そして今、あなたの御言葉を聞きます。私達に理解力を与えてください。そしてこれから聞くメッセージを私たちの毎日の生活の中で適応する力を与えてください。イエス様の御名を通してお祈りします。アーメン

はじめに

今週末のメッセージのタイトルは「Re-Church」(もう一度教会について考える)です。次の言葉に共通するものは何でしょうか。再編成、再生、再献身、再創造、再発見、再興、再書込み。これら全ての単語が「re」(再)で始まっています。この 2 つのアルファベットで成り立っている「re」は接頭辞で、「retell(再び語る)」のように「もう一度、新たに」という意味があります。また「recall(思い出す)」のように「後ろ、戻る」という意味もあります。このメッセージでは最初の「もう一度、新たに」の意味で使っています。

今日のメッセージを教会に関する試験で始めたいと思います。「はい」か「いいえ」で答えるクイズです。50%の確率で正解出来ます☺

1)　教会は建物である。はい　いいえ
2)　教会は組織である。はい　いいえ
3)　教会は社交クラブである。はい　いいえ
4)　教会は週末(土曜日と日曜日)で行われることが全てである。はい　いいえ
5)　教会は完璧な人たちがいる場所で聖(きよ)い人たちだけが入ることが出来る。はい　いいえ
6)　教会はメッセージ中に昼寝をしたり居眠りしたりする場所である。はい　いいえ
7)　教会はいつも真面目でいなければならず、笑ってはいけない場所である。はい　いいえ

最初の 5 つの質問の答えは「いいえ」です。もし必要なら最後の 2 つの質問への答えは礼拝の後に話しましょう☺

・教会は建物ではありませんが、今のように建物の中で集まります。
・教会は組織ではありませんが、効果的に行うために教会では組織的に色々な事を行います。
・教会は社交クラブではありませんが、互いに励ましあい、建て上げ合うために交わりをします。
・教会は週末に行われる事が全てではありませんが、主に週末に大きな集まりとして一緒に礼拝し、週日はスモールグループのために集まり、職場や学校などで信者として生活します。
・教会は完璧な人たちばかりの集まりではなく、神に救われ、赦された罪人たちの集まりです。
・最後の 2 つの質問に関してはノーコメントです☺

このメッセージの目的は皆さんを励ますことです。親愛なる教会員の皆さん、そして神を信じる皆さんが、聖書にある 3 つの教会の姿－教会は神の民であること、教会は聖霊が宿ってくださる神殿であること、そして教会はキリストの体であること―を見ることによって、私たちの教会に対して新たな献身と新たな愛を持つよう励ますためです。また、まだ神を信じていない方々にとっても意味があるものになり、イエス・キリストを信じ、受け入れるよう導かれますようにと願い、祈っています。

これはとても大切な課題、テーマだと思います。何故なら、2 週間後の 7 月から、教会をさらにオープンし、様々なミニストリーが新たに活動するようになる中で、改めて神が御言葉の中で教会について何と言っているか見ていくことが必要になります。

教会の定義

聖書の中で「教会」と言う言葉はギリシャ語で「人が集合すること、人の集まり」を意味する「エクレシア(ekklesia)」という言葉から来ています。決して「建物」という意味で使われていません。だからパウロは教会への手紙を「コリントにある神の教会へ」や、「ガラテヤの諸教会へ」と宛名を書いているのです。(1 コリント 1:1、2 コリント 1:1、ガラテヤ 1:2)

聖書にある 3 つの教会の姿

1．　教会は神の民です

「『私は彼らの間に住み、巡り歩く。私は彼らの神となり、彼らは私の民となる。」(コリントの信徒への手紙二 6 章 16 節 b)

「神に愛されているきょうだいたち、私たちは、あなたがたが神に選ばれたことを知っています。」(テサロニケの信徒への手紙一 1 章 4 節)

私たちは教会として神のもので、神は私たちの神です。そうです。もう 1 度言います。神のもので、神は私たちの神です。この関係は明らかに私たち人間から始まったものではなく、神ご自身が始めてくださった関係なのです。神が率先して、私達 1 人 1 人を神の民となるよう選んでくださいました。

「教会は神の民です」という真理は何を意味しているのでしょうか。

（1） 神が私たちのアイデンティティー(私たちがどんな存在なのか)を決めます。

「しかし、あなたがたは、選ばれた民、王の祭司、聖なる国民、神のものとなった民です。それは、あなたがたを闇の中から驚くべき光の中へと招き入れてくださった方の力ある顕現を、あなたがたが広く伝えるためです。」(ペトロの手紙一 2章9節)

私たちがどんな存在であるかということは、私たちが属する文化、経験、生い立ちによって決まらず、神が決めます。私たち1人1人について神が何と言うかが、この世が私たちに関して何と言うかよりも大切なのです。神の目から見て私たちはとても高価で大切な存在です。神が私達1人1人を選びました。

(2)神は私たちの面倒をみて、私たちを守ってくれます。

「しかし、主は真実な方です。あなたがたを強め、悪しき者から守ってくださいます。」(テサロニケの信徒への手紙二 3章3節)

神は私たちが毎日必要としているものを完璧に知っています。天の父である神が私たちの物理的、また霊的な必要を十分に与えてくれるから私たちは心配する必要がありません。神は私たちが求めるものをくれないかもしれませんが、必ず神の御心に沿って私たちが必要なものを与えてくださいます。

(3)神は忠実さ、そして聖(きよ)さを私たちに求めます。

「死に至るまで忠実であれ。そうすれば、あなたに命の冠を授けよう。」(ヨハネの黙示録 2章10節b)

神は私たちに忠実であってほしいと願っています。私たちの心を神にだけ向けてほしいと思っているのです。私達が神に対して完全に誠実であることを求めています。

「従順な子として、かつて無知であった頃のさまざまな欲望に従わず、あなたがたを召し出してくださった聖なる方に倣って、あなたがた自身も生活のあらゆる面で聖なる者となりなさい。「聖なる者となりなさい。私が聖なる者だからである」と書いてあるからです。」(ペトロの手紙一 1章14節-16節)

また神は私たち1人1人に聖(きよ)くあってほしいと願っています。なぜでしょうか。それは神が聖(きよ)い方だからです。神は私達に聖(きよ)い神の御性質を持ってほしいと願っていますが、完璧は求めていません。この世とは別であるようにと願っていますが、この世から離れてようにとは願っていません。

2. 教会は聖霊が宿ってくださる神殿です。

「あなたがたは神の神殿であり、神の霊が自分の内に住んでいることを知らないのですか。神の神殿を壊す者がいれば、神はその人を滅ぼされます。神の神殿は聖なるものだからです。あなたがたはその神殿なのです。」(コリントの信徒への手紙一 3章16節-17節)

「知らないのですか。あなたがたの体は、神からいただいた聖霊が宿ってくださる神殿であり、あなたがたはもはや自分自身のものではないのです。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。だから、自分の体で神の栄光を現しなさい。」(コリントの信徒への手紙一 6章19節-20節)

「教会は聖霊が宿ってくださる神殿」という真理は何を意味しているのでしょうか。

（1） 聖霊は私たちの内に、また私たちを通して実を結びます。

「これに対し、霊の結ぶ実は、愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制であり、これらを否定する律法はありません。」(ガラテヤの信徒への手紙 5章22節-23節)

聖霊が私たちの内にいること、私たちが神の民であると、私たちの人生は変えられ、結果として聖霊の実が結ばれてきます。

（2） 聖霊は、神の証人として私たちに力を与えます。

「ただ、あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、私の証人となる。」(使徒言行録 1章8節)

私たちが福音を述べ伝える時、東京だけでなく日本、そして世界のどこでも神の証人として力を与えてくださることが聖霊の働きの1つです。聖霊が私達を力付けてくださらなければ、永遠にインパクトがある宣教の働きは不可能です。

（3） 聖霊は、イエスの臨在が私たちの内にいることを意味します。

「しかし、神の霊があなたがたの内に宿っているなら、あなたがたは肉の内にではなく、霊の内にあります。キリストの霊を持たない者は、キリストに属していません。キリストがあなたがたの内におられるならば、体は罪によって死んでいても、霊は義によって命となっています。」(ローマの信徒への手紙 8章9節-10節)

例:日本にあるお寺の数
日本の主要な宗教を調べていて、約166,000の神道の神社と仏教のお寺が日本にはあると知りました。私たち1人1人の内に、そして集団として聖霊なる神が住んでいるという真理を考えると、100万もの歩いて生きている神の神殿が日本に存在しているということに気付きました。それがこの国で自分をキリスト者とする人の数だからです。地域教会レベルでは、私達TBCでは約900の歩いて生きている神の神殿がいます。それがTBCのメンバーの数だからです。

3. 教会はキリストの体です。

「また、すべてのものをキリストの足元に従わせ、すべてのものの上に立つ頭としてキリストを教会に与えられました。教会はキリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方が満ちておられるところです。」(エフェソの信徒への手紙 1章22節-23節)

「あなたがたはキリストの体であり、一人一人はその部分です。」(コリントの信徒への手紙一 12章27節)

「教会はキリストの体」という真理は何を意味しているのでしょうか。

（1） キリストがその体である教会の頭であり、キリストによって教会が成り立っています。

「御子は万物よりも先におられ／万物は御子にあって成り立っています。また、御子はその体である教会の頭です。」(コロサイの信徒への手紙 1章17節-18節a)

地域教会に属して神を信じる者達として、私たちの頭であるキリストにつながり、私たち1人1人はキリストの体として互いに結びついています。そして、キリストによって私たちは1つになっています。

（2） キリストの体である教会には様々なメンバーがいて、1人だけではありません。

「実際、体は一つの部分ではなく、多くの部分から成っています。足が、「私は手ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。耳が、「私は目ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。もし体全体が目だったら、どこで聞きますか。もし全体が耳だったら、どこで嗅ぎますか。」(コリントの信徒への手紙一 12 章 14 節-17 節)

TBC という教会の一員として私たちは互いを必要としています。私たち一人一人は神によってキリストの体に置かれました。私達が一つになり調和しながら、一緒に適切に動いて機能し、神とお互いに仕えるためです。

（3） キリストの体である教会は、体全体としてそれぞれのメンバーの痛みや喜びを感じます。

「一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が尊ばれれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」(コリントの信徒への手紙一 12 章 26 節)

歯が痛い時、必ず歯だけが激痛を感じるのではなく、体全体が激痛を感じます。それは、体の他の部分も歯と一緒に苦しむからです。同じように、私たちの中の一人が人生の試練にあっているなら、私たちは同じ体として兄弟姉妹が負っている重荷を共に負います。私達は泣く者と共に泣き、喜ぶ者と共に喜びます。

日本と世界宣教献金

キリストの体として神は私たちに、宣教という目的を与えてくださいました。まだキリストを信じていない人に福音を述べ伝え、分かち合う目的です。TBC ではこの目的に参加する 1 つの方法として、日本と世界宣教献金に献金をすることが出来ます。今日のメッセージの紙の中に今年度の宣教プロジェクトのリストとそれに必要な予算の資料が入っています。ぜひそれを見て献金することをご検討下さい。

また世界宣教に継続して携わるため、教会開拓の働きを支援することが出来ます。ご存知かもしれませんがデール・ジョンソン牧師は 2 か月後にアメリカに帰られます。そして以前も分かち合ってくださったように、ロサンゼルスで新しい教会を始めるよう導かれています。そのビジョンについて今日はデール先生にもう少し詳しく話してもらいましょう。

デール先生の証：教会開拓のビジョン

このメッセージで見てきた通り、教会は活動的で生きているものです。私たちの主私たちに与えて下さった賜物や才能を用いて神の目的のために使います。エペソ 2:10 にはこうあります、「私たちは神の作品であって、神が前もって準備してくださった善い行いのために、キリスト・イエスにあって造られたからです。それは、私たちが善い行いをして歩むためです。」神は神の目的のためにあえて神の働きのために神の民を用いります。私たちは皆、神の王国のために仕える目的と役割があります。

私は、これまでの日本にいた時間の中で喜びや悲しみがありましたが、神が私にして欲しい働きの次のステージに呼ばれています。どこで何をするんだろうと思っておられる方も多いと思います。神は私をアメリカに戻るよう導き、カリフォルニアのロサンゼルスで新しい教会を開拓し、始めるよう導いています。教会の名前は Emerge Church LA(エマージ・チャーチ LA)で、ギリシャ語の ginomai という言葉から来ています。現れる、何かになる、小さいものからから大きなものとして存在するようになるという意味を持っている言葉です。2 ペテロ 1:4 はこのことを次のように述べています。「この栄光と力ある顕現によって、私たちには尊く大いなる約束が与えられています。それは、あなたがたがこの約束によって、世の欲にまみれた腐敗を免れ、神の本性にあずかる者となるためです。」

この働きはハリウッドから 20 分-30 分離れたシャーマン・オークスという場所で始めます。アメリカに戻るという召しと共に、主は私の心にこのような重荷を置かれました。次のステージを人生の前半部分よりさらに意味のあるものにするということです。言い換えると、主は楽で快適な生活で満足するのではなく、私のこれまでの 30 数年間のミニストリーでしてきた以上に、神の御国のためにもっと大きな影響をもたらすよう導いているのです。

その召しの 1 つはロサンゼルスに行くことでした。世界で最も影響がある場所の 1 つだからです。考えてみるとロサンゼルスやハリウッドは世界中を様々な意味で影響してきました。その多くはあまり良くないものでもあります。主は私の心に「そこにいる人達は誰に影響されているのだろうか」という疑問を投げかけ、それが私の心に残りました。また、主からエゼキエル書 22：30 を読むよう導かれました。そこにはこうあります、「私の前で石壁を築き、その破れ目に立ち、この国を滅ぼさないようにする者を、私は彼らの中から探し求めたが、見つけることができなかった。」これはエルサレムのことを表しています。しかし、まるで主が私に行くように、そして神とロサンゼルスの間にある破れ目に立つよう言っているように感じました。ですので、私はそうすることにしました。8 月に VBS が終わったら私は日本から出て、アメリカに戻ります。9 月にはこの召し、この重荷、神が私のためにあらかじめ用意してくれたこの働きを始めます。

エマージチャーチ LA の目的(何のためにあるのか)

エマージチャーチ LA は、神の御国に重きを置き、変化を与えるコミュニティーとなるために存在します。人々の人生が神の栄光のために変えられるためにあります。

エマージチャーチ LA のミッション(神は何をしてほしいと願っているのか)

キリストにある新しい人生という変化を体験して喜ぶ場所になり、その新しい人生を生きて分かち合う中で、隣人とそのまた隣人の隣人が、神が彼らのために意図している最も良い人生に参加できるようなムーブメントが起こる教会となることです。目的のある人生を生きることです。つまり隣人のためにキリストの体として存在することです。

エマージチャーチ LA のビジョン(神は私たちをどこに連れて行こうとしているのか)

住宅街ごとに、私たちの都市の心に触れるために、世界に影響を与える神の民となることです。キリストの目的のために、影響を与えられる人生を生きることです。

ロサンゼルスは約 100 の住宅街に分かれており、神の力と神が与えてくださるものを使ってその一つ一つに届いていくよう神は私を召してくれています。私は神が行きなさいと言う所にある教会でありたいと思っています。あなたもそうしませんか。神が送り出す場所にあなたは行きますか？それともここに残って神があなたにあってほしいと願っている教会となりますか。神はあなたのためにどんな働き選んでくれているでしょうか。あなたはそれをしますか。

+++++デール先生の証はここまでです+++++

デール先生、私たちの主がデール先生の心に示してくださったことを分かち合って下さりありがとうございます。TBC の皆さん、神の民、聖霊の宿る神殿、キリストの体である皆さん、この教会開拓の働きを経済的にサポートすることを考えていただけないでしょうか。
・現金で献金される場合は、「日本と世界宣教献金」の封筒に「教会開拓 デール牧師」と書いてください。
・ 銀行振込みをご利用になる方は「教会開拓 デール牧師」と記入して献金してください。
・クレジットカード等をご利用になられる方は、「日本と世界宣教献金」を選び、金額を経理オフィス(non@tokyobaptist.org)にご連絡ください。
・2022 年 7 月末までこの献金を受付けます。
・ご質問がある方は私 (joel@tokyobaptist.org)にご連絡ください。

最後に
教会としての私たちは、神の民、聖霊が宿る神殿、キリストの体であることを見てきました。私たちの教会である TBC への献身を新たにされ、新しい愛が与えられるように私は祈っています。

終りに皆さん、特に TBC メンバーの方にチャレンジしたいことがあります。聖書にある教会の姿を深く反映し、私達の教会への献身を新たにされ、新しい愛が与えられるよう祈り、考えてほしいのです。
・もし今他の TBC メンバーと実際に個人的につながっていないなら、他の TBC メンバーと実際に個人的にまたつながる。
・物理的に礼拝にまだ参加していないなら参加する。
・まだ奉仕していないならキリストの教会の一部としてミニストリーで奉仕する。
・まだしていないなら什一献金やその他の献金を通して TBC のミニストリーや宣教をサポートする。

皆さんに質問しているのは、上記のことが不便であると考えている人たちに向けてです。もちろん、これらのことをしない正当な理由があるのでしたら、ご理解いたします。ぜひ、このことを祈りつつ考えていただけないでしょうか。

そして今日ここにはいるけれどもキリストにまだ従っていないという方は、神のあなたへの願いはキリストを個人的に知り、あなたが自分の罪から赦され、救われ、そして永遠の命が与えられることです。神はあなたに神の民として、聖霊が宿る神殿として、神の教会の一部分になってほしいと願っています。キリストについてもっと知りたいと言う方は cc@tokyobaptist.org にメールを送ってください。もしくは礼拝後、私と話しましょう。

祈りましょう。

天の父なる神様、私達 1 人 1 人をあなたの民とし、聖霊を内に住まわせ、あなたの御子、イエス・キリストの体として愛し、選んでくださってありがとうございます。そしてあなたの教会としてしなければならないことを全て教えてくださる御言葉をありがとうございます。神様、私達がこの地域、街、国であなたが望む教会でいられるよう、私達に知恵、理解力、愛、恵みを与えてください。どうか私達にあなたの福音を分かち合う機会を与えてください。それを通してもっと多くの方が救われ、その方達もあなたの教会の一部分となることが出来ますように。あなたが忠実な方で、私達の必要をいつも満たしてくださりありがとうございます。これから捧げる什一献金、その他の献金を祝福してください。イエス様の御名を通してお祈りします。アーメン

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール:cc@tokyobaptist.org
もしくは:https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
(毎週届くメールニュース)
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2522jp

★クラス 101
教会員になるためのクラス
9 月 10 日 (日) 13:30~17:30
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018